

第5講
ITで産業構造が変わる

| 学習のポイント

産業界ではインターネットの活用、経済のグローバル化への対応とそれに伴う規制緩和などにより、すでにIT革命が進んでいる

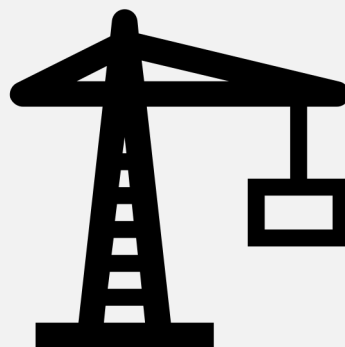
| 重要事項

インターネットの普及と規制緩和により、新規業種の創出や異業種からの参入が盛んになっている

産業

生活に必要な物的財貨および用役を生産する活動のこと
または、生活していくための仕事・職業のこと

例) 農業、林業、建設業、製造業、サービス業



産業構造

ある国の経済を構成する様々な産業の比重やしくみ、
その相互関係のこと

第一次：農業、林業、漁業

第二次：製造業、建設業

第三次：サービス業、小売業



各産業の
比重

労働者数
の構成比

所得構成
の変化

| IT

Information Technology

(インフォメーションテクノロジー) の略

具体的には、コンピュータやインターネットを用いた
情報処理全般に関わる技術を指す

例) パソコン、スマートフォン、インターネット

産業でITが活用されている例

業種

- ・ 製造業

企業規模

- ・ 中小企業

導入した内容

- ・ おくられてくるFAXを自動でPDFに変換

効果

- ・ FAX用紙をスキャンしデータをアップする手間を削減し業務を効率化
- ・ テレワークや出先での注文確認ができるようになり営業がスムーズになった
- ・ テレワークでできる業務が広がり多様な働き方が可能になった

| グローバル化

資本・労働力
国境を越えた移動

活発化



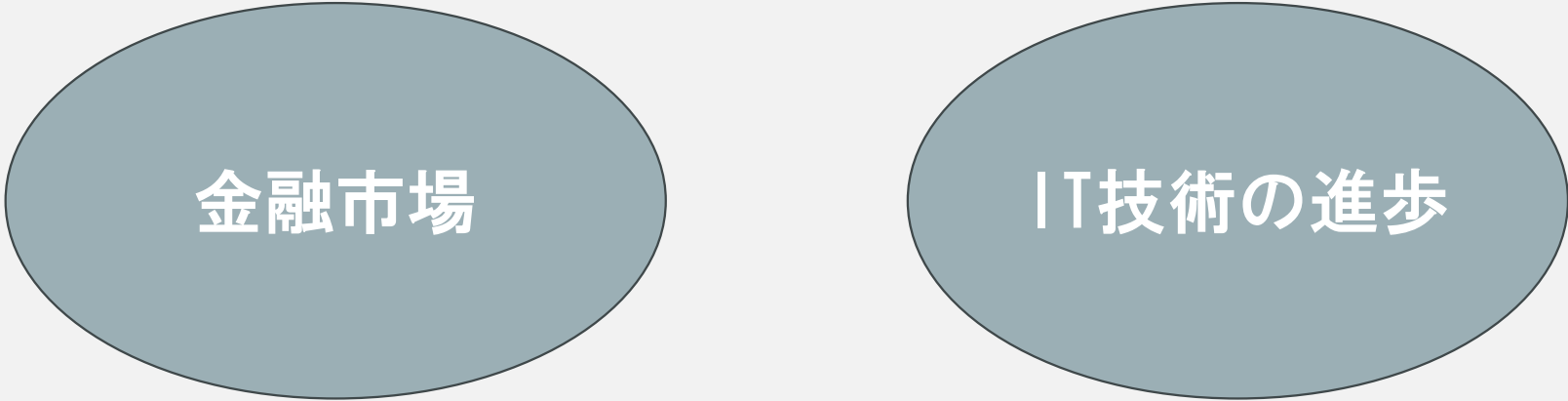
貿易を通じた取引海外
への投資

増大

世界における
経済的な結びつきが深まる

| メガ・コンペティション

グローバルな規模で企業が競争する状態を指す
世界各国の企業が国境を超えて競争し、市場のシェアを
争う状況を意味する



金融市場

IT技術の進歩

| デ・コンストラクション

destruction : 破壊と construction : 構築を合わせた造語

日本語訳では「脱構築」と呼ばれる

ジャック・デリダが掲げた哲学的思考の理論で、

既存の枠組みや体系を解体し新たに構築し直すという意味

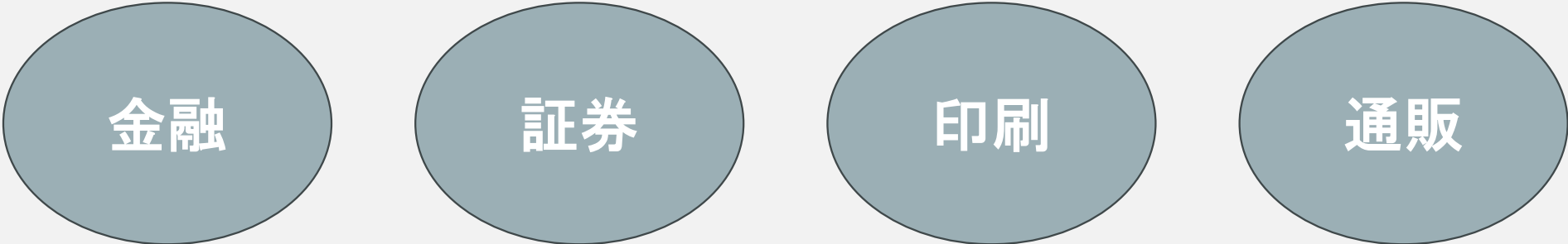


BCGがビジネスの観点からデ・コンストラクションを再定義

| BCGが掲げるデ・コンストラクション

バリュー・チェーンの再構築

イノベーションの影響によりバリュー・チェーンの構造が解体され新しいビジネスシステムが登場し、事業活動のルールや定義、ビジネス構造が根本的に変わることを



金融

証券

印刷

通販

| 新規業種の創出

新規業種とは

新商品と新市場の両方を狙ったもの

情報収集能力
技術力向上

製品の
ライフスタイルの短縮化

利益を上げる
のが難しい

新たな事業を
創出

持続的に成長
できる体制

| 異業種からの参入

異業種参入とは

企業が現在の事業領域とは異なる分野に
新たに進出する戦略のこと

市場の成熟
ニーズ変化

競争が激化

新たな成長
機会を模索

異なる分野
に進出

将来的な
発展

デジタル・オポチュニティ

情報通信技術の普及によって生まれる新しい機会や可能性

インターネットがデジタルオポチュニティである理由

- ・ インターネットで世界中を市場に
- ・ W e bサイトを構築するだけで、世界を相手に活動できる
- ・ 既存の企業が気づいていないビジネスモデルがある

Eビジネスの活用

| 企業が必要とする人材

基礎的な知識の
徹底的な理解

マネジメント力

社会人基礎力

ご清聴ありがとうございました